



## ひと足はやく お正月気分

町児童館恒例の餅つき会が12月10日、母親クラブ（岡本恵会長）、六美第二あけぼの会（清水可清会長）の協力を得て行われました。

これは、こどもたちに臼と杵を使った餅のつき方を実際に見て体験してもらおうと毎年行われているもので、当日は子どもたちやお母さんを中心に110名が参加、子どもたちは餅つきを見学後、杵を握り餅つきにチャレンジ、つきたてのお餅を食べて、ひと足はやくお正月気分を味わいました。

# 量にご協力を



貴重な資源にリサイクル（牛乳パック）

## ゴミ処理の現状

町では、家庭からゴミステーションに出されたゴミを、清掃センターで処理しています。

この家庭から出されるゴミの処理には、左表のように多額の経費がかかっています。

また、清掃センターではゴミの排出量の増加にともない、焼却作業を2交替で行っているのが現状です。

このような中で、みなさん一人ひとりのちよつとした心がけ一つでゴミが減量され、処理が円滑に進み、しかも、清掃センターの焼却施設や前処理施設などの機械設備の故障などが少なくなつて長持ちするばかりか、多額の処理経費が節減できるようになります。

ぜひ、ゴミの減量化・資源化について真剣にお考えいただき、ゴミ

を少なくするようご協力ください。  
また、ゴミを出すときは、「きまり」や「約束ごと」を必ず守り、処理がスムーズに進むようにご協力をお願いいたします。



毎日たくさんのごみを焼却

## 平成5年度 ゴミ処理経費

1 t 当たりのごみ 処理経費	燃えるゴミ	約	21,100円
	燃えないゴミ ガラス・ビン類	約	76,800円

1世帯から排出 されるごみ処理 年間費用	燃えるゴミ	約	16,380円
	燃えないゴミ ガラス・ビン類	約	12,210円
	計	約	28,590円

壬生町のごみを収集 処理するのに1年間 でかかる費用	燃えるゴミ	約	1億9,800万円
	燃えないゴミ ガラス・ビン類	約	1億4,770万円
	計	約	3億4,570万円

## 家庭用ゴミ

### 処理器設置に

### 補助金

町では、ゴミの減量化推進事業の一環として、「生ゴミ処理容器」および「家庭用ゴミ焼却器」の設置者に対し、補助制度を設けています。多くの家庭でこれらのゴミ処理器を利用して、ゴミの減量にご協力くださるようお願いいたします。

### 家庭用ゴミ処理器設置 事業補助金交付制度

一般家庭で「生ゴミ処理容器」および「家庭用ゴミ焼却器」を購入・設置した場合、本体購入価格の2分の1を補助します。

ただし、限度額があります。

【限度額】（1器につき）

生ゴミ処理容器 4千円

家庭用ゴミ焼却器 2万5千円

### ◆問合せ先

役場保健課 ☎82-11234

清掃センター ☎82-3424

# あなたも一役 ゴミの減

ペットボトルは  
もうゴミではありません

資源ゴミ回収運動協力団体に報償金

資源ゴミ回収運動に協力した団体に対し、報償金を交付しています。あなたの地区でも回収運動を始めてみませんか。

資源ゴミ回収  
報償金交付制度

1回の資源ゴミ回収で500kg以上を共同集荷し、回収業者に売却した団体には、回収重量1kgにつき5円と1回の回収で3千円の報償金を交付。また、今年度よりペッ



集められた燃えないゴミ



ペットボトルの回収（万町自治会）

トボトル1回の回収で200本以上を共同集荷した団体に対し、1本につき5円の報償金を交付します。

## ゴミの分け方・出し方

### 家庭ゴミ

#### 燃えるごみ



生ごみ

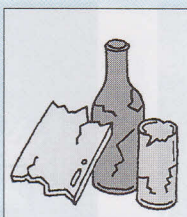


紙くず

- 生ごみは、よく水きりして、ポリ袋に入れ袋の口を縛ってください。
- 木くず、板くず、木の枝などは60cm以下に切って、紐でしっかり結び束にして、直径20cm以下にして出してください。
- 資源ごみはステーションに出さないで、自治会・育成会等の資源ごみ回収に出してください。

#### ガラス・ビン類

(ガラスとガラス製ビンの総称)



- 不用となったガラス
- 割れたガラス
- ガラス製空ビン、割れビン
- ガラス製の容器など
- ガラス等は丈夫な袋に入れて出してください。

#### 燃えないごみ

(ガラス・ビン類以外の不燃性ごみ)

- セトモノ、鏡、電球、乾電池等
- こうもり、金属缶類、スプレー缶等
- 小さな電気製品類、机、カーペット等
- 一斗缶、石油ストーブ、自転車等
- テレビ、冷蔵庫、洗濯機
- テレビ、冷蔵庫、洗濯機を取り替える場合は、不用物は必ず販売店に引き取ってもらってください。
- スプレー缶は、必ず穴をあけ、ガスをぬいてください。

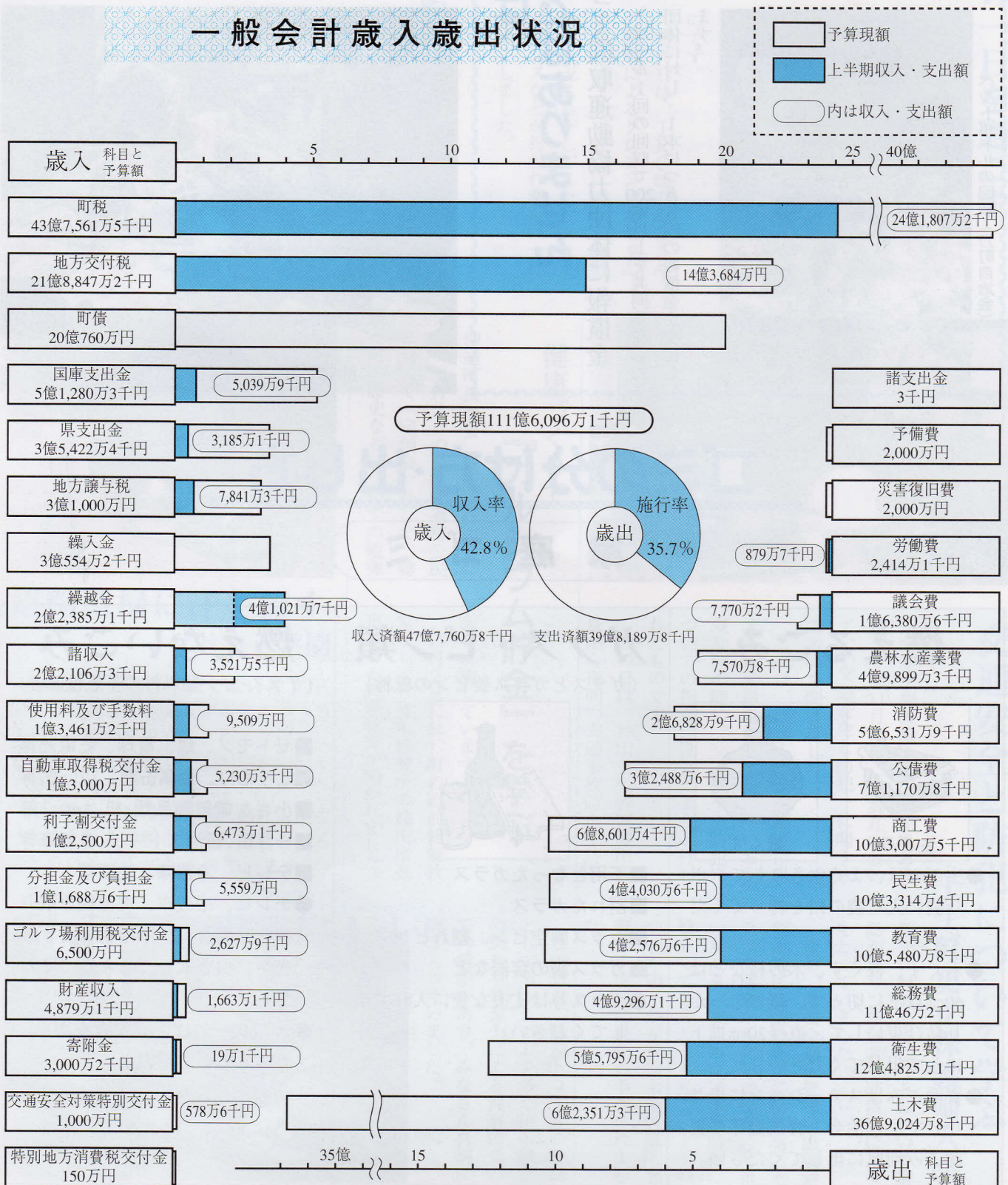
# お知らせします

## 平成6年度上半期

町では、皆さんに町の財政状況を正しく理解していただくとともに、納められた税金や国・県支出金がどのように使われているかを知っていただくために、「財政状況の公表に関する条例」に基づき、年2回（「広報みぶ」6月・12月号）公表しております。

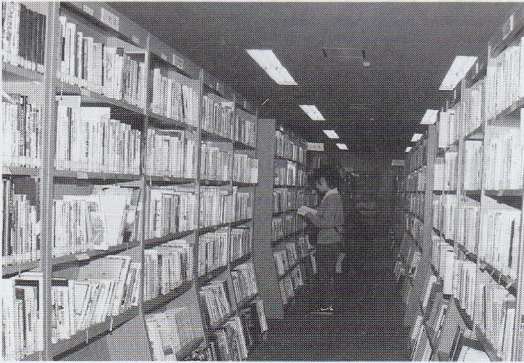
今回は、平成6年度上半期（平成6年4月から9月30日）の収入・支出の状況についてお知らせします。

### 一般会計歳入歳出状況



# 財政状況を

図書の充実にもつとめています



## 特別会計

### 国民健康保険

予算額 21億 3,377万 4千円  
 収入済額 8億 7,836万円  
 支出済額 7億 4,234万 3千円

### 公共下水道事業

予算額 15億 3,997万 9千円  
 収入済額 3億 134万 1千円  
 支出済額 6億 2,060万 1千円  
 ※収支の不足額は、一般会計から運用しました。

### 奨学資金

予算額 156万 6千円  
 収入済額 113万 6千円  
 支出済額 128万 4千円  
 ※収支の不足額は、一般会計から運用しました。

### 老人保健事業

予算額 22億 3,980万 5千円  
 収入済額 8億 7,050万 6千円  
 支出済額 7億 9,303万 7千円

### 農業集落排水事業

予算額 3億 1,116万 6千円  
 収入済額  
 支出済額 520万 4千円  
 ※収支の不足額は、一般会計から運用しました。

## 税の負担状況

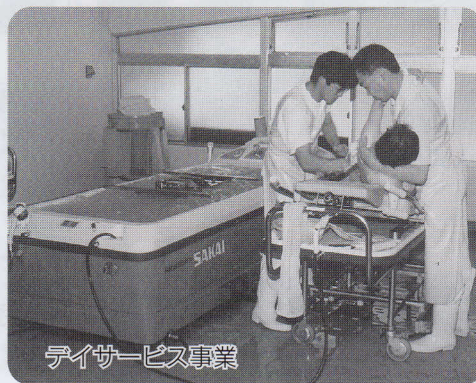


1人あたり  
54,211円



1世帯あたり  
177,811円

12,536円	町民税	41,117円
34,170円	固定資産税	112,076円
4,567円	都市計画税	14,980円
2,087円	町たばこ税	6,847円
851円	軽自動車税	2,791円
54,211円	合計	177,811円



介護サービス事業



お年寄りをお預かりして、送迎、入浴、日常動作訓練などを行っています

## 水道事業

収益的収支

予算額 4億 6,598万 4千円  
 事業収益 3億 4,357万 1千円  
 事業費用 3億 1,945万 1千円

資本的収支

予算額 4億 3,182万 3千円  
 資本的収入 74万 2千円  
 資本的支出 5,861万 3千円

※資本的収支の収入額が支出額に対して不足する額は、過年度及び当年度分損益勘定留保資金、減債積立金、建設改良積立金で補てんしました。

# りかえって

## 主なできごと

師走も残りすくなくなり、今年も終わりを近づけようとしています。

みなさんはこの1年、どんな年だったでしょう。

町の主なできごとを見ながら、この1年を振り返ってみましょう。



578人の門出を祝い成人式が行われる  
(1月15日)



利用者の利便、放置自転車の追放、そして美観と良好な交通環境を守るため、おもちゃのまち駅自転車駐車が4月1日オープン

## 主なできごと

- 1月 5日・賀詞交歓会  
15日・成人式
- 2月 14日・道路愛護連合会表彰（松原、下町松寿会、藤井万年青会老人クラブ）  
18日・老人演芸大会及び作品展  
19日・町消防団消防演習  
20日・第8回町民剣道大会  
26日・公民館、資料館まつり（～27日）  
27日・第2回壬生町健康ロードレース大会  
・消費生活展
- 3月 2日・第1回定例議会（～10日）  
5日・楽しい軽スポーツ教室  
（6・12・13・20日）  
12日・北公民館まつり  
13日・町綱引き大会  
27日・無投票で町長、町議会議員決まる
- 4月 1日・おもちゃのまち駅自転車駐車場オープン  
8日・しののめ桜まつり（～17日）  
19日・清水英世町長、初登庁(2期目)  
22日・第2回臨時議会。大山章一議長、荒川誠一副議長就任  
・家庭緑化用苗木無償配布会  
24日・第13回町消防団ポンプ操法大会
- 5月 15日・中央公民館講座合同開講式  
29日・町テニス、バドミントン大会
- 6月 3日・町民ゴルフ大会  
・老人クラブゲートボール大会  
5日・環境美化キャンペーン  
21日・第3回定例議会（～27日）  
26日・第8回町民柔道大会
- 7月 2日・青少年健全育成町民のつどい  
3日・町消防団水防訓練  
7日・八坂祭（～16日）  
15日・壬生町教育文化祭  
17日・第46回下都賀郡民体育祭（24日）  
・富士山古墳出土の家形埴輪、国内最大級と確認される  
18日・第4回臨時議会  
20日・羽生田土地改良竣工式  
21日・県議会土木委員会が黒川河川改修地を現地調査  
28日・児童文化教室（～30日）

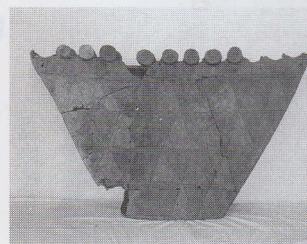
# 今年を心

## 平成6年の



オープン間近なおもちゃ博物館

昨年6～8月にかけて  
富士山古墳の発掘調査  
が行われ、出土した埴  
輪を復元した結果、国  
内最大級の家形埴輪で  
あることが確認される



慈覚大師（壬生円仁）の生誕一千二百  
年を記念して「ふるさと発見 大師ま  
つり」が行われる  
（10月29日～11月3日）  
小雨降る中多くの方が参加した  
スタンプラリー

- 8月 1日・町消防団夏季点検  
・アントニー ピーターラントさん（英  
国）英語指導助手（AET）に着任  
3日・壬生町更生保護婦人会15周年記念式  
典  
・図書館 化石切手展（～28日）  
19日・ふれあいプール今年入場者10万人突破  
21日・町民水上フェスティバル大会  
22日・ふるさとまつり  
23日・町長の高齢者訪問（24日、9月1日）  
29日・都市計画道路 壬生一福和田線（万  
町と壬生バイパス間） 開通
- 9月 1日・申請書等の押印が廃止される（法令  
や利害関係などが伴うものは除く）  
7日・第5回定例議会（～13日）福島勝美  
氏、助役に再任  
19日・第19回交通安全町民大会  
22日・第4次海外行政視察団14名オースト  
ラリア、ニュージーランドを視察  
（～10月1日）  
・敬老のつどい  
26日・生沼君子さん内閣総理大臣から百歳  
のお祝い
- 10月 1日・町ナイターサッカー大会（～18日）  
10日・第25回町民歩け歩け大会兼ファミリ  
ーウォーキング大会  
13日・老人スポーツ大会  
15日・生涯学習町民のつどい  
16日・第16回壬生町文化祭（～11月13日）  
・資料館特別展  
（慈覚大師円仁展～11月20日）  
・健康ふくしまつり  
23日・第5回壬生町レクリエーション大会  
25日・一般廃棄物最終処分場起工式  
29日・大師まつり（～11月3日）
- 11月 2日・自治功労者20名表彰  
3日・総合産業祭  
6日・第10回町バスケットボール大会  
（～13日）  
・壬生町ファミリーハイキング大会  
10日・みちのく歴史旅（～11日）  
18日・「町長さんこんにちは」4会場で実  
施（24日）  
20日・第3回健康ロードレース大会
- 12月 1日・町消防団通常点検  
5日・町民ゴルフ大会  
7日・第6回定例議会（～16日）



おもちゃ博シンボルマーク

## 壬生町おもちゃ博物館

# シンボルマーク 決まる

入選は

田中成行君 (壬生東小 4年) の作品

町では、来春4月オープンの『壬生町おもちゃ博物館』のシンボルマークを募集していましたが、このほど、そのシンボルマークが決まりました。

シンボルマークを決めるにあたっては、7月に県内の小・中・高校生を対象に作品募集を行い、町内外の小学校36校2、348点、中学校18校505点、高等学校8校298点の総数3、151点の応募がありました。

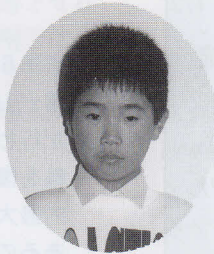
作品は、おもちゃ博物館を表現・



審査風景

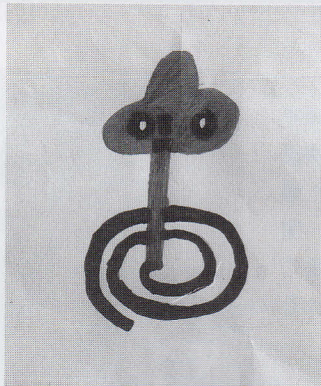
象徴するものだけに、おもちゃや漫画のキャラクターを表したもののほか、町の特産かんぴょうをデザイン化したものなどさまざまなお作品が集まりました。

審査は、坂本廣樹県デザイン協会会長を審査委員長に、大山町議会議長、平田好雄おもちゃ団地協同



壬生東小学校4年

田中成行君



「ゼンマイとねじ回し」をイメージした田中君の作品

組合理事長、増山貞夫町商工会長、榎本町教育長の5氏があたり、9月22日に、町嘉陽が丘ふれあい広場体育館において、3次にわたる慎重な審査が行われた結果、「ゼンマイとねじ回し」をイメージした壬生東小学校4年の田中成行君

## シンボルマーク

### 入賞者を表彰

おもちゃ博物館シンボルマーク入賞者の表彰式が11月7日、役場正庁で行われました。

応募総数3、151点の中から

の作品が見事入選に輝きました。町では、この田中君の作品を基に色づかいなどを手直してシンボルマークを決定しました。

見事入賞された一人ひとりに、清水町長から表彰状と記念品が手渡されました。

入賞者は、次のとおりです。

◆入選 田中成行

(壬生東小4年)

◆佳作 水沼優里

(宇都宮市泉が丘小4年)

黒澤優香

(西那須野町大山小3年)

小林琴美

(南犬飼中1年)

小太刀一也

(南犬飼中1年)

松田裕樹

(宇都宮商高2年)

高山雅道

(上三川高3年)

シンボルマーク  
入賞者のみなさん



# 壬生町文化祭行われる

壬生町の文化の秋を代表する第16回壬生町文化祭が10月16日から11月13日まで壬生中央公民館で開かれ、壬生町文化協会(大橋理三郎会長)の各部による芸術と文化の薫る催しが行われ訪

れる人を堪能させていました。



「町長さんこんにちは」

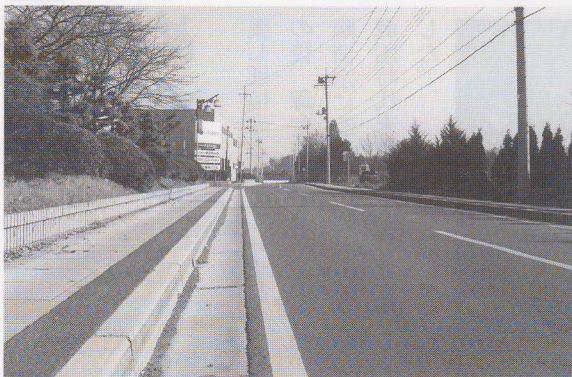
## 自治会と町で活発な意見交換

町自治会連合会(石川昭三会長)と清水町長との町政懇談会「町長さんこんにちは」が、11月18日に稲葉地区公民館と南犬飼地区公民館、24日には壬生中央公民館と保健福祉センターで開催されました。町からは清水町長をはじめ、福島助役、毛塚収入役、榎本教育長、

総務・民生・経済・建設の4部長、教育次長が出席、各自治会長から次々と出された上下水道や道路整備などの生活に密着した質問に町長以下関係部長より回答がなされ、町の発展のための活発な意見交換が行われました。

## 代替地提供にご協力ください

栃木県及び壬生町では、町内で行う公共事業の増加にともない、移転対象者の住居などとなる「代替地」を探しています。公共事業の円滑な推進のために「代替地」の提供にご協力をお願いいたします。

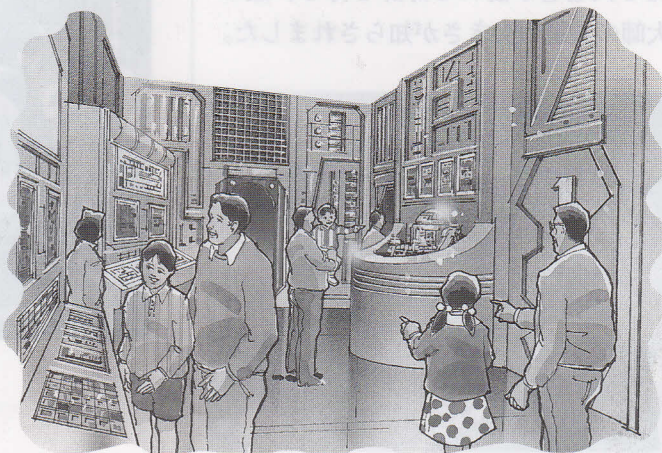
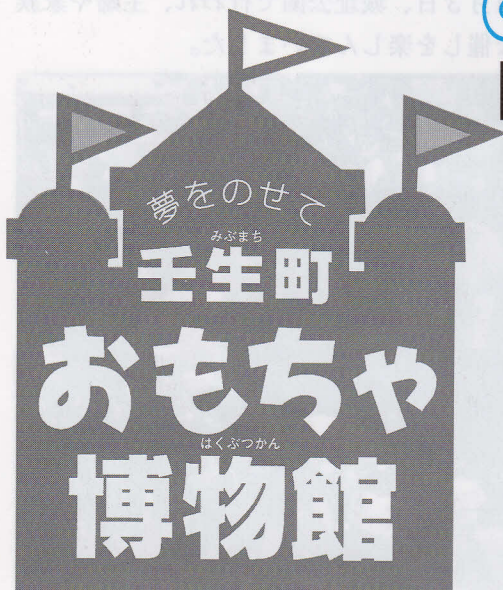


なお、代替用地のお問い合わせや代替地のお申し出は、役場建設部建設課用地係(☎82-1234内線174)へご連絡ください。

平成7年4月23日◎

おもちゃの城ができます。

夢がひろがるおもちゃのワンダーランド



バスツアー町民号

## 慈覚大師ゆかりの地をめぐる

町観光協会主催による、バスツアー町民号「みちのく歴史旅」が11月10日から11日の1泊2日にわたり行われ、約100名が参加しました。

これは「ふるさと発見 大師まつり」の最後の行事として行われ、慈覚大師ゆかりの地を訪れて大師への関心を高めてもらおうと企画したもので、初日の10日は山寺（山形県山形市）、2日目の11日は瑞巖寺（宮城県松島町）を中心に、みちのくを旅行しました。



大師と山寺の関係について話を聞く

宝珠山立石寺といい、860年に清和天皇の勅命によって慈覚大師が開いた、天台宗のお山です。山内には50余の建物があり、その中心となる本堂が根本中堂です。中堂は山寺と同じ860年に慈覚大師が勅願寺として創建したもので、国指定の重要文化財に指定されています。中堂は全体の60パーセントにぶな材を使用しており、ぶな材の建築物では日本最古といわれ、天台宗仏教道場の形式をよく表しています。

山寺は頂上の如法堂（奥の院）まで800余段の石段があり、参加した皆さんは、根本中堂で大師についての話を聞いたあと、おのおのペースで山を登り、心地よい汗をかきながら1000余年の歴史と文化を味わいました。

11日に訪れた瑞巖寺は、正式名称を「松島青龍山瑞巖仏福禪寺」といい、臨済宗妙心寺派に属しており、国宝に指定されています。瑞巖寺は828年に慈覚大師が開創しましたが、当時は天台宗に

属し延福寺と称していました。その後、鎌倉時代中期に北条時頼が臨済宗に改め、円福寺と改称し、戦国時代末期に妙心寺派に属しました。



五大堂を見学

参加した皆さんは、ガイドさんのわかりやすい解説を聞きながら五大堂、本堂などを見物し、歴史と文化について学びました。

そのほか、10日は上杉神社参拝、11日は天童市でのりんご狩り、塩釜市の魚市場見学などがあり、大師まつりの最後を飾るのにふさわしい、有意義な旅行となりました。

### 総合産業祭

## 多彩な催し楽しむ

町の商・工・農が一同に集まった総合産業祭が「大師まつり」の一環として11月3日、城址公園で行われ、主婦や家族連れで賑わい多彩な催しを楽しんでいました。



苗木配布に長い列ができる

## 円仁展に入場者3,700人

大師まつりの一つとして、歴史民俗資料館の特別展「慈覚大師円仁展」が、10月16日から11月20日まで催され、町内外から3,700人を越える入場者が訪れる好評を博し、改めて慈覚大師の業績の大きさが知らされました。



## 住民自治組織の発展向上に尽力

### 石川昭三氏

#### 全国自治会連合会会長表彰を受賞

全国自治会連合会大会が11月10日、埼玉県浦和市文化センターで行われ、町自治会連合会会長を務める石川昭三氏東原自治会長が、

全国自治会連合会会長表彰を受賞されました。

これは、永年にわたる住民自治組織の充実並びに地域社会の発展

や住民福祉の向上に寄与した功績が認められ、今回の表彰になったものです。



石川昭三氏

## 人権擁護に功績

### 栗原林蔵氏

#### 全国人権擁護委員会会長表彰を受賞

多年にわたり人権擁護委員として、住民の人権擁護と人権思想の普及と高揚に貢献し、その功績が顕

著であったとして、栗原林蔵氏（城南）が10月27日付で、全国人権擁護委員会会長表彰を受賞されました。



栗原林蔵氏

なお、本町では

現在、栗原氏を含め6名の方が、人権擁護委員として活躍されております。

## あじやり 大阿闍梨迎え お加持を受ける

10月25日、慈覚大師誕生地壬生寺に酒井雄哉大阿闍梨が来院、稚児行列などが行われたあと、子どもたちや参拝者など約1,500人一人ひとりに酒井大阿闍梨からお加持を受けていました。



## 貯蓄奨励活動に尽力

### 菱田さんが県知事表彰受賞

貯蓄奨励関係者の表彰式が11月11日、宇都宮市のプラザインくらかみで行われ、その席上、多年にわたり貯蓄の普及及び貯蓄実践組織の育成指導に顕著な功績を挙げ

菱田素子さんは、壬生町消費者友会の会員として16年間を務め、内

3年間は貯蓄推進普及地区推進委として活躍、講演会や各種勉強会などの開催を積極的に行い、貯蓄推進に貢献されました。



菱田素子さん

## 脱スパイクタイヤに

### ご協力を

平成6年12月現在、国内のスパイクタイヤ使用禁止指定地域は、802市町村あります。

これらの地域では、原則としてスパイクタイヤの使用が法律によって禁止されています。指定地域に住む方の車はもちろんそれ以外の地域からくる車も対象となり、違反すると10万円以下の罰金となります。スキーや旅行でスパイクタイヤ使用禁止指定地域に行くときは、スタッドレスタイヤにはき替えたり、タイヤチェーンを用意してお出かけください。

# STOP AIDS

## 考えてみませんか！

お子さんの性教育・エイズ教育を

壬生町エイズ教育（性教育）推進委員会

### 学校におけるエイズ教育の報告(壬生高等学校)

壬生高等学校では、11月17日(木)にエイズ教育の公開授業を行い、町内の小中学校の先生が高校生の授業を参観しました。

- ・若年層の異性間行為の感染の増加と治療法開発の遅れ
  - ・誤解・無知から生まれる偏見と差別の広がり
- このような社会の問題点を背景として教材をつくり、「エイズとその現状」(2年生)として授業を組み立てました。具体的な内容は、次のようなものです。
- ・1時限目は①エイズの基礎知識を理解させる
    - ②エイズは予防できることを理解させる
    - ③エイズ感染者に思いやりをもたせる
  - ・2時限目は①エイズはなぜ社会問題になっているか
    - ②世界のH I V感染の発生状況を理解させる
    - ③日本のH I V感染の発生状況を理解させる
    - ④栃木県内の感染の発生状況を理解させる

予め地域の医師を訪問し、エイズについて尋ねるなど、生徒の取り組みに積極性がみられ、参観した先生も感心しておりました。

授業後の生徒の感想の一部を記してみます。

できるだけ早く完全な治療法を見いだして欲しいと思います。検査薬があるにしても、感染者が陰性に出ることがあるなど、不安がつる一方です。だからより正確な知識を身につけて予防できるように私たちが気を配る必要があることを痛感しました。

少しでも感染者が減り、また感染者が肩身の狭い思いをしなくてすむような、堂々とできる社会(世界)が作り上げられれば良いだろうと思いました。

### 少年がエイズ感染公表

「エイズ感染者の僕を、黙ってこのまま見殺しにしないで下さい」とのショッキングな内容の記事が11月下旬に新聞報道されました。東京都在住のA君は、未成年者として自らエイズウイルス感染を明らかにしたのは全国ではじめてのケースです。

「匿名では、社会に被害や差別の実態は伝えられない」と考え、自ら公開したのだそうです。

この記事を読み、いろいろ考えさせられるとともに、改めてエイズ教育をこれからも充実させねばと実感しました。



(11月28日 下野新聞掲載)

### エイズミニ知識 その10

#### 我が国のエイズ流行の特徴

現時点におけるわが国のエイズの流行状況の特徴は、以下の7点にまとめられます。

- ①患者・感染者の7割以上が血液凝固製剤による。(現在では血液対策が進められているため新たな感染は心配ない)
- ②性行為による感染者が急増している。
- ③性行為では、異性間接触が主流になっている。
- ④在日外国人の感染者の割合が比較的多い。
- ⑤感染場所は、男性も女性も国内、海外を問わず多い。
- ⑥母子感染、薬物乱用者の感染事例も少しずつ増加している。感染経路が多様化しつつある。

監修 栃木県伝染病予防調査協議会会長  
栃木県連合学校保健会会長  
松本 幸三

- ⑦感染者の7割近くが関東地方からの報告である。しかし、最近では、全国各地からの報告が増加しており、今後全国的に拡大しつつある。

このように、わが国のエイズ状況は、患者・感染者数が増加傾向にあり、感染経路も同性愛行為、血液凝固製剤を中心としたものから、異性間接触を中心としたものへと多様化し、かつ全国的に拡大するという新たな局面に入っています。これは、アメリカでH I V感染者が急増したときとよく似た状況です。

また、未成年者にも拡大傾向がみられ、青少年に対する適切なエイズ教育が緊急に求められています。

## 町バスケットボール大会

# 壬生体協(男子)が制す

第10回壬生町バスケットボール大会が11月6、13日の両日、壬生中学校第1体育館で行われ、男子11チーム、女子7チームが出場しました。

男子の部では、熱戦の末、壬生体協が同じ壬生町のシユーターズを破り、見事優勝を飾りました。女子の部では当町のバカボンズと都賀クラブ(都賀町)が対戦、惜しくも敗れ準優勝となりました。

### 成績

【男子の部】	優勝	壬生体協 (壬生町)
	準優勝	シユーターズ (壬生町)
	3位	都賀クラブ (都賀町)
【女子の部】	優勝	都賀クラブ (都賀町)
	準優勝	バカボンズ (壬生町)
	3位	壬生体協 (壬生町)

男子の部優勝壬生体協チーム



## スポーツの秋を飾る

### 町内対抗野球大会

# 至宝町南チーム優勝

壬生町野球協会(佐藤三郎会長)主催の平成6年壬生町内対抗野球大会が、10月30日から町総合運動場を主会場にして開かれ、町内自治会から19チームが参加しました。

決勝は11月23日、羽生田中央チームと至宝町南チームで争われました。どちらも攻守にまともなチームで、随所に好プレーが見られるなど決勝戦にふさわしい好試

合となりましたが、4回に3塁打の落合を4番石村の犠牲フライで1点を先取した至宝町南チームが6回にも敵失で出塁した松尾が盗塁を決め、6番吉葉の前打で2点目を入れ、そのまま逃げ切り2対0で羽生田中央チームを敗り優勝しました。



優勝の至宝町南チーム

至宝町南	0	0	0	1	0	1	0	2
羽生田中央	0	0	0	0	0	0	0	0

審判(主)森川(二)鈴木(三)藤沼

## 秋季学童野球大会

# 稲葉クラブが優勝

第15回壬生町秋季学童野球大会が、11月3日、5日、6日の3日間にわたり町総合運動場で開かれ、町内小学校から10チームが参加しました。

6日の決勝戦に勝ち上がったのは、稲葉クラブと安塚クラブ。走・攻・守にまともなチーム同士の白熱した決勝戦になりましたが、4回と5回に大量点を取った稲葉クラブが16対5で安塚クラブを敗り優勝しました。



優勝の稲葉クラブ

### 壮年ソフトボール大会

# 至宝町チーム初優勝を飾る

壬生町ソフトボール協会(塩澤弘会長)主催の第10回壮年ソフトボール大会が、9月1日から7チームが参加して町総合運動場で行われました。

9月9日の決勝戦には、下表町チームと至宝町チームが駒を進め、前半から積極的に点を取った至宝町チームが、柳沢投手の力投もあり9対3で下表町チームを敗り見事初優勝を飾りました。

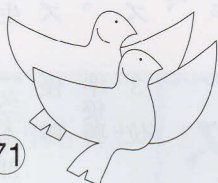


優勝の至宝町チーム

# い 広 場

お 達 者

カ ッ プ ル ⑦ 1



城 東 町  
鮎 田

要 さん (88) 夫 妻  
ハ ル さん (86)



「体を動かすのが健康の秘訣です  
ねという」鮎田さんご夫妻。  
要さんは西方村(現西方町)の

出身で、大正9年に尋常高等小学  
校を卒業後、5年ほど実家で農業  
に従事したあと、昭和2年に横浜

青 春 ス ケ ッ チ

④ 3



日 本 全 国 を 旅 行 し た い

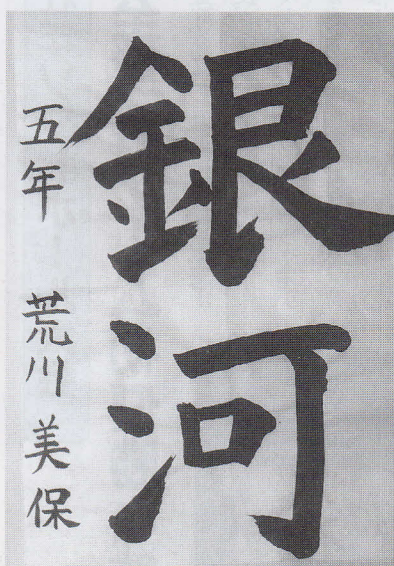
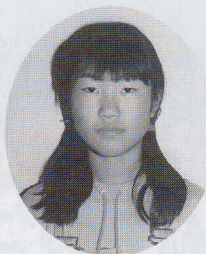
落 合 早 乙 女 久 美 子 さん

スポーツをしたりプロ野球の観戦をするのが好きだという久美子さん。彼女はヤクルトの大ファンで、よく球場まで観戦に行くそうです。

休日はカラオケ、ショッピングなど。また、旅行にもよく出掛けるそうで、「日本全国を旅行したいですね」と夢を話すとても活動的なお嬢さんです。



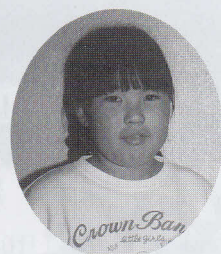
「子猫をだいて」  
壬生小学校5年  
大 橋 彩



五 年

荒 川 美 保

私 の 作 品



壬生小学校5年  
荒 川 美 保



# ふれあ

## 県スポーツ少年団剣道大会

### 壬生町が準優勝を飾る

(財)県体育協会、県スポーツ少年団、県剣道連盟主催による第17回県スポーツ少年団剣道交流大会兼第17回全国スポーツ少年団剣道交流大会予選会が11月27日、宇都宮市の県武道館で開催され、251名の選手が出場しました。

壬生町は壬生町剣道教室育成会（鯉沼和夫会長）から11名が出場、同育成会三上義市師範の監督のもと、団体戦小学生の部で見事準優勝に輝きました。

壬生町は1回戦に氏家町、2回戦に鹿沼市、準決勝で田沼町と対戦し、順調に勝ち進みました。そして決勝では小山市と対戦、先鋒から大将まで一進一退の攻防となり、2勝2敗1引き分けと勝敗数では引き分けましたが、「一本」をとった本数が壬生町が3本、小山市が5本だったため、惜しくも準優勝となりました。

に出て、税関の構内で船客の手荷物を預かる仕事を始めました。そして、藤井出身で栃木のお裁縫学校を卒業後に実家の農業を手伝っていたハルさんと昭和7年に結婚しました。

しかし、昭和17年に戦争のために日光に疎開し、昭和36年に定年退職するまで地元の製銅所に勤務しました。そして、その後は製銅所寮の管理人などの仕事をしてい

り、もう10年以上も続けています。ゲートボールの見学などに多いときには4、5km歩くこともあるということです。

ハルさんは裁縫や編み物が好きで、特に編み物は「横浜にいたころにイギリス人に教わった」そう

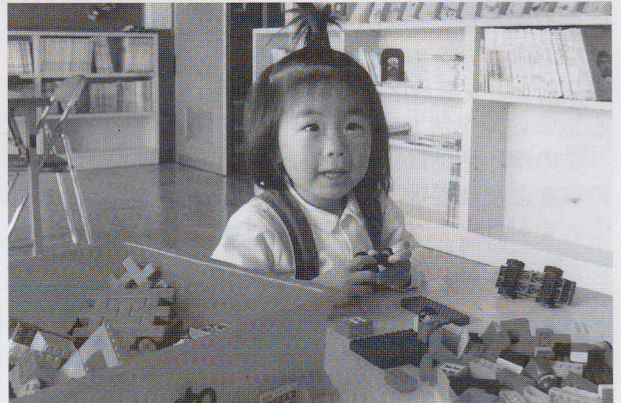
で、こたつかけなどを毛糸でよく編んでいるそうです。また、ハルさんはとても健康で、「お産以外は寝たことがないですね」と話していました。

お二人は老人会の温泉旅行などによく出掛けるそうで、「健康なことが一番の幸せですね」と元気に話してくださいました。

## ちびっ子アルバム

だいき  
**大輝**ちゃん(2歳・長男)  
(父) 神永 誠さん  
(母) 千賀子さん (六美町南部第二)

お母さんから一言  
素敵な優しい子に育ってね。



あゆみちゃん(2歳・長女)  
(父) 高田 弘さん (城内)  
(母) 千里さん

お母さんから一言  
元気で、明るい子に育って下さい。

## 運動会で楽しい一日を過ごす

11月12日、町心身障害児者親の会主催の第2回運動会が、町民生



デカパン玉走り競技

委員協議会身障福祉部会、せせらぎ学園、壬生高JRC部、青年サークル「クラブ」のみなさんの協力を得て、町体育館で行われました。これは、障害を持つ方への理解を深めるとともに健康増進、保護者間の親睦などを図るために一昨年からは1年おきに行われているのです。

この日は、JRC部のみなさんの指導によるクレヨンしんちゃん体操に始まり、紅白に別れ、綱引き、大玉ころがし、また、フオークダンスなどが行われ楽しい一日を過ごしました。

## 家族そろって

## さわやかな汗を流す

至宝町南自治会（斎田晃男会長）では11月13日、東小中学校に自治会員約250名が参加して、ファミリー運動会を行いました。

これは、自治会会員相互の親睦を図ろうと行われたもので、この日は参加者が6チームに分かれ隣近所や家族の声援を受けながら玉入れ、二人三脚、百足競争など10種類の競技にさわやかな汗を流し楽しい一日を過ごしました。



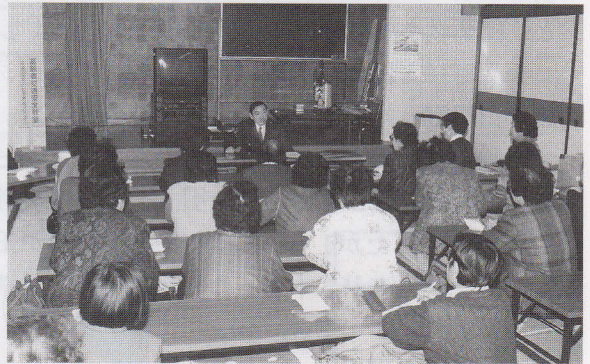
## 交通安全と防犯について学ぶ

### 壬生町更正保護婦人会

町更生保護婦人会（福田キヨ会長）では11月15日、東雲荘において、「交通安全と防犯」に関する講習会を開きました。

これは、同婦人会が高齢者に対する援助活動として行っている友愛訪問の際に、交通安全や防犯についての指導に役立てようとしたものです。

この日は、杉山壬生幹部派出所長から夜間の交通事故防止や訪問



## 健康づくりで

## 『カルシウム貯金』を学ぶ

仲通町長寿会（高田知己会長）

では、毎月2日の日に仲通町公民館において「定例会」として、健康や町の歴史などについての勉強

会を実施しています。

11月2日には、町の出前健康教室として、栃木保健所の健康増進車による料理教室が開かれました。

## 道路清掃に汗を流す

### せせらぎ学園

安塚のせせらぎ学園では11月1日、園生や職員など約90人が歩道の空きカンやごみ拾いを中心に、栃木街道や安塚駅前など安塚地区の道路清掃を行い、心地よい汗を流しました。

この奉仕活動は、地域における園生の自立と社会参加の一層の促進を図ることを目的として行われています。



この日は、骨粗しょう症の予防としてカルシウムを多く摂る献立の試食や栄養士による食事についての講話があり、みなさん真剣に聴き入っていました。

## 国民年金功労者表彰

### 上田東金剛地納税組合 社会保険庁長官表彰を受賞 梁島定治氏県知事より感謝状

国民年金制度推進月間事業の一環として11月18日、県公館において国民年金功労者表彰式が行われ、



梁島定治氏 大垣東金剛地納税組合長

その席上、上田東金剛地納税組合（大垣義十郎納税組合長）が社会保険庁長官表彰を受賞、また、梁島定治さん（鹿島）が県知事から感謝状を受けられました。

同納税組合は国民年金制度発足以来、組合員が一致協力し、国民年金保険料納付を堅実に進めてきた功績が認められたものです。

梁島さんは、昭和54年より国民年金委員として、年金制度の普及・推進に尽力されました。この功績が認められ、今回の受賞となったものです。

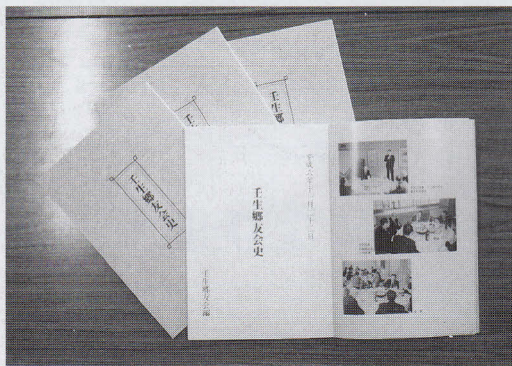
### 壬生郷友会 秋季総会行われる

壬生郷友会（太田金吾会長）の秋季総会が11月6日、東京都大森の平和島で開催されました。

町からは清水町長、大山議長が出席、町の近況などが報告され一同感銘を受けるとともに、懇親を一層深めることができました。

また、会員一同から歳末助け合い募金の応募があり、一括して町長に委託されました。

なお、次回の総会を郷里の壬生町で開き、郷里の方々と懇親の実を高めることで全員一致し、盛会裡のうちに散会しました。



### 壬生郷友会史を寄贈

百有余年の歴史をもつ壬生郷友会は、町出身者で東京及びその近

辺に居住する方々で組織されています。

この歴史ある郷友会を後に続く人達へ送るため、郷友会史を作つては案が、平成4年の秋の総会時に決議され、石崎 達氏を中心とし、小谷野幸雄氏、殿塚常治氏、小林國一氏の編集委員会が組織され、2年の歳月をかけこの程発刊されました。

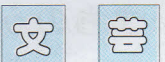
同会では、この由緒ある会を長く記憶に残していただくよう町へ寄贈されたものです。



### 壬生北クラブ新人戦を制す

第13回学童少女新人選ソフトボール大会が町総合運動場において、10月2日・15日の2日間にわたり5チームが参加して行われました。

決勝には、安塚クラブと壬生北クラブが駒を進め、息詰まるシーソーゲームの末、壬生北クラブが9対8で安塚クラブを敗り優勝しました。



文化協会文芸部選

### 短歌



癌検に異状なければ今宵より  
一合の酒を二合に増やす

黒尾 壮

小春日の縁に横たう猫の背に  
添うて幼の寝息たてる

荒川 綾子

三十余年つかい古りたる扇風機  
また来年もと丹念に拭く

茂木 富美

病むことも天の賜いし休養と  
三日休めば洗濯の山

渡辺眞夕美

### 俳句

釣れてよし釣れなくてよし沼小春

宇井 秋汀

ワンカップ二つ並べて秋の宿

高田 昭夫

尋ねれば巡査笑顔に小春かな

鈴木佳世子

薬草を乾して本堂小春かな

桑川 正枝

## 特別減税が実施されます

税制改正により、平成6年分の所得税について特別減税（所得税額の20%相当額で最高200万円）が実施されることになりました。

### 【給与所得者】

年末調整を受けることになっている一般のサラリーマンの方は、給与の支払者のもとで年末調整の際に特別減税額が控除されます。

### 【公的年金等の受給者】

公的年金等を受けていて源泉徴収税額がある方は、すでに特別減税額が還付されていますが、最終的な精算は確定申告によって受けることとなります。

### 【退職所得がある方】

本年退職され、退職所得に対する源泉徴収税額がある方は、特別減税の適用を受けるためには、確定申告書を提出する必要があります。

### 【事業所得者・不動産所得者】

確定申告を行う必要がある方については、確定申告の際に特別減税額が控除されます。

### 【源泉徴収義務者】

給与の支払者は、年末調整の対象者については、必ず特別減税額を控除し、源泉徴収票を正確に記載してください。

くわしくは、栃木税務署(☎22-0885)または税務相談室(☎23-7435)へお問い合わせください。

## 町税 国民健康保険税の納付は

便利・確実・簡単な

## 口座振替をご利用ください

### ◇口座振替納付方法

- ・全期前納 1年分を1期の納期限に振替
- ・期別納付 各期の納期限に振替

町内の金融機関（郵便局を除く）で手続きをされますと、口座から自動的に納めていただけます。

納期を気にしたり、わざわざ出掛ける必要もなく、納め忘れがありません。

### 【申し込み手続き】

町内の金融機関で通帳、届出印、納付書をお持ちのうえ、町税口座振替依頼書（各金融機関、役場税務課に有ります）に必要事項を記入のうえ、お申し込みください。

（納税組合加入者は、組合長の認印が必要です）

※ 口座振替の開始は、口座振替依頼書を提出した翌月以降の納期からですが、平成7年度当初から口座振替を希望される方は、できるだけ平成7年2月末までにお申し込みくださるようお願いいたします。

全期前納の申し込みが年度途中の場合は、その年度は期別振替で翌年度から全期前納振替となります。

◇くわしくは、役場総務部税務課庶務徴収係（☎82-1234 内線106）へお問い合わせください。

## 軽自動車税の 納期が変更になります

平成7年度から軽自動車税の納期が4月から5月に変更になります。

なお、軽自動車税の賦課期日は4月1日ですので、現在使用されていない車両の廃車手続きはお早めをお願いいたします。

### ◇届出一覧

車種	届出場所
原動機付自転車 小型特殊自動車	壬生町役場住民課及び 稲葉・南犬飼出張所
軽自動車(3輪・4輪の物)	軽自動車検査協会 ☎0286-45-5161
2輪の小型自動車 軽自動車(2輪のもの)	関東運輸局栃木陸運支局 ☎0286-58-7011

## まちのうごき

12月1日現在

総人口 40,096人 (43)  
男 19,784人 (26)  
女 20,312人 (17)  
世帯数 12,249世帯 (15)  
( )内は前月比

●町県民税 (4期)  
●国民年金 (1月分)  
(納期限1月31日)  
納期限間際は、納付窓口が大変込み合います。早めに納付しましょう。

## 1月の納税等

金3万円① 大久保金八様  
金3千円④ 健康教室友の会様  
金3万5千円② (有)ハニ一代行様  
金6千5百44円③⑥ 渡辺 寅八様  
金5千円① 上表町自治会様  
金3千7百26円⑬ 糸川 ひさ様  
金3千円① 匿名 名様  
金6万1千円④ 獨協医科大学病院 看護部様  
金1万円③ 東武ガス(株)様  
金1万円① 匿名 名様

## 寄付

(社会福祉協議会)  
(○)数字は寄付回数